

この文書では、入学後すぐに必要となる名古屋市立大学における情報環境の利用について紹介します。学部別ガイダンスにて [ 総合情報センター教育システム・アカウント通知書 ] が配布されますので、それ以降早い時期にすべてのシステムの利用確認を行ってください。

## 1. 学務情報システム LiveCampusU

学務情報システム (LiveCampusU) は、履修登録や成績の参照など修学上必要となる機能を提供するシステムです。また、大学 (授業担当教員や事務) からの連絡も、学務情報システムを通じて行われます。アカウント通知書が配布されたら直ちに、ログインできることを確認してください。

### 1.1 学務情報システムのアドレスと利用手順

パソコン、タブレット、スマートフォン、いずれかの Web ブラウザを使用して下記アドレスへアクセスしてください。右にある QR コードからでも結構です。

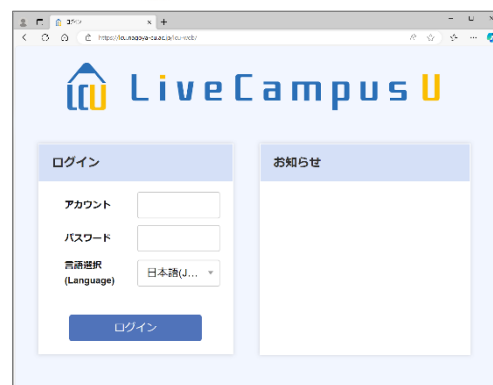
<https://lcu.nagoya-cu.ac.jp/lcu-web/>



もしくは、名古屋市立大学 Web サイト

→ [ 訪問者別：在学生・保護者の方 ]

→ [ 履修・授業について知りたい：学務情報システム ]



アカウント：c 学籍番号

パスワード：アカウント通知書に記載

### 1.2 スマートフォンアプリの使用

LiveCampusU ではスマートフォンアプリが提供されていますが、すべての機能が使えるものではありません。重要なお知らせの受け取りと提出物有無の確認のみに使用してください。最初の使用時にのみ、大学コードの入力が必要となります。本学のコードは **101064600** です。



重要なお知らせのタイトル一覧が表示されます。本文の確認はアプリではできないので、**ホームへ** ボタンからブラウザを使用して学務情報システムにログイン、確認をしてください。  
※ 重要と設定されていないお知らせは表示されません。



提出が必要なレポート課題、アンケートなどの一覧が表示されます。本文の確認ができない点はお知らせと同じです。

ブラウザからのログイン後、[ 個人システム設定 ] 内の [ 通知受信設定 ] を変更することにより、プッシュ通知を受け取ることができます (p.3 参照)。




## 2. 大学からの連絡手段について

大学生活における情報収集はすべて自己責任で行う必要があります。しかしながら、授業担当教員や事務からの連絡手段が複数存在しており、入学後すぐにすべてを理解するというのは大変です。本節では大学からの連絡手段の概要と、情報をすみやかに入手するためにしておいて欲しい設定、チェックすべきことを紹介します。

### 2.1 学務情報システム LiveCampusU による連絡通知

大学（教員・事務）からの連絡は、すべて※1 学務情報システムに登録されます。

学務情報システムには、指定した学部、学年のすべての学生に対して、もしくは学生を選択して連絡を送る**学内連絡**と、指定した授業の履修登録者に連絡を送る**授業連絡**という機能があります。

ログイン直後の画面に表示される [ **重要なお知らせ** ] 欄には、重要と設定された未読の連絡が新着から5件表示されます。画面上部の  マークに付いた赤い数字は未読件数を示します。マークをクリックすると、（重要/通常・未読/既読にかかわらず）最新4件の一覧が表示されます。スマートフォンのWebブラウザを使用した場合でも画面構成は同様です。



The screenshot shows the LiveCampusU notification page. A red box highlights the notification icon in the top right corner, which has a red '4' indicating 4 unread notifications. Another red box highlights the '重要なお知らせ' (Important Notifications) section, which shows a list of notifications. A third red box highlights the '新着・未読から5件表示' (Display 5 items from new/unread) text. A fourth red box highlights the '重要' (Important) notification icon. A fifth red box highlights the '通常' (Normal) notification icon. A sixth red box highlights the '最新4件の一覧' (List of latest 4 items) text, which is associated with the notification icon. The list of notifications includes: '学内連絡' (2024/03/20 11:13), '履修ガイダンス' (2024/03/19 15:23), '授業連絡' (2024/03/19 15:23), '情報リテラシー：第1回課題について', '学内連絡' (2024/03/18 11:06), '令和6年度 入学式のお知らせ', '学内連絡' (2024/03/13 09:41), and '学生のみなさんへ（文部科学大臣からのメ...').

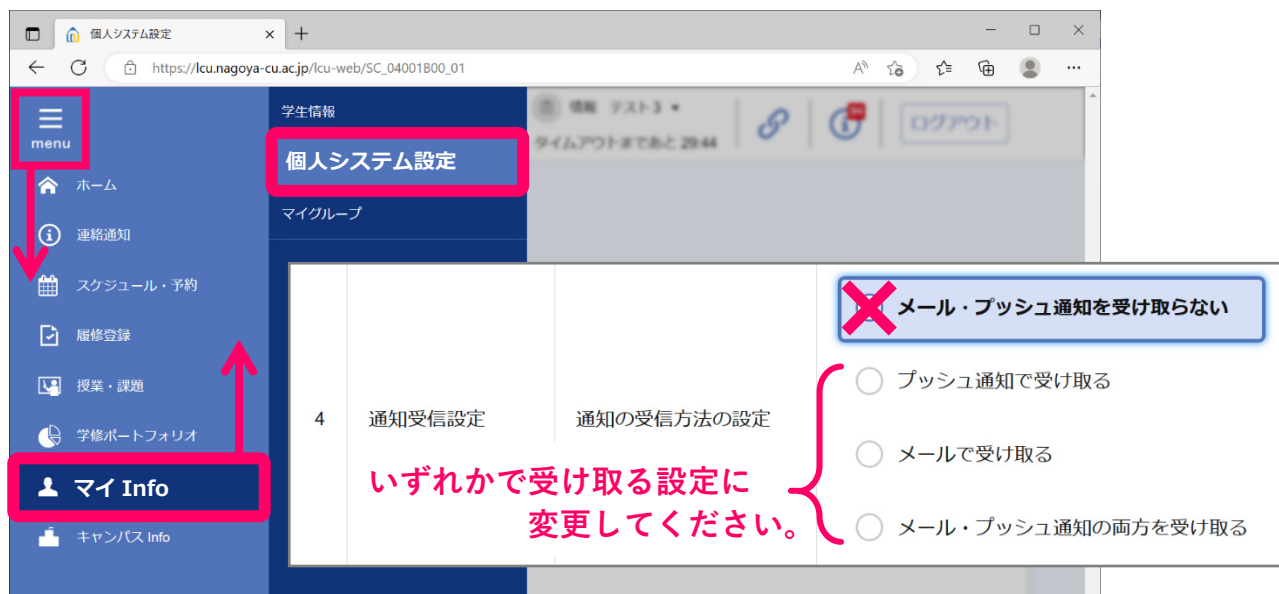
連絡の有無、内容については、ログインした上で確認をしてください。

確認を怠ったことによる不利益は、すべて自己責任となり救済されません。

※1 学部、学年、内容によって学務情報システム以外の手段が用いられることもあります。

## 2.2 お知らせの [ 通知受信設定 ] とスマートフォンアプリ

以下の設定を行うことによって、学務情報システムにログインをしなくても [ 重要なお知らせ ] が登録されたことを知ることができます。メニューから [ マイ Info ] → [ 個人システム設定 ] とたどり、必要に応じて設定を変更してください。



### ● プッシュ通知で受け取る

この設定を有効にすると、別途インストールしたスマートフォンアプリ（p.1 参照）を通じて重要なお知らせがあったことのプッシュ通知を受け取ることができます。ただし、お知らせの内容を確認することはアプリではできません。Web ブラウザを使用して学務情報システムにログインし、確認してください。



### ● メールで受け取る

この設定を有効にすると、お知らせの本文までを含んだ電子メールが送られてきます。受信メールアドレスは本学教育システムのメールアドレス（c 学籍番号@ed.nagoya-cu.ac.jp）のみです。必要に応じて、このアドレスに届いたメールを他のメールアドレスへ転送する設定をしておくことをお勧めします（p.4 参照）。

いずれも、下記の点に留意してください。

**プッシュ通知 / メールが送られてくるのは [ 重要なお知らせ ] のみ。  
[ 通常 ] のお知らせは、ログインしないと、有無を含めて確認できない。**

さらに、以下の点にも留意してください。

- 連絡を重要なものとするのか、通常とするのかの判断は送り手に一任されています。
- どの連絡を重要とするのかの判断について、大学としては明確な基準を設けていません。

## 2.3 電子メール

学務情報システムからの連絡通知が送られるのは本学教育システムのメールアドレスのみとなります。学部によっては、授業担当教員や事務からの連絡に**学務情報システムの連絡通知機能を使用せずに、このアドレスにメールを送るだけ**といった場合もあります。

学生に割り当てられているメールアドレスは以下の形式となります。

**c学籍番号@ed.nagoya-cu.ac.jp** (すべて小文字)

本学における電子メールはマイクロソフト社が提供する Office 365 Education を採用しています。パソコンを用いた使用開始手順については p.5 でも説明していますが、より詳細は、ガイド「電子メールの始め方」をご覧ください。スマートフォン専用アプリの導入手順や便利な設定についても紹介しています。下記 Web サイトから入手してください。

名古屋市立大学 Web サイト

- [ 訪問者別：在学生・保護者の方 ]
- [ 履修・授業について知りたい：修学に必要な情報環境について ]
- [ 電子メールの始め方 ]

このガイドを参照し、ただちに

**パソコン、スマートフォンの両方でメール送受信ができる状態としてください。**

このアドレス宛に届いたメールを、即時に他のメールアドレスへ転送する設定が可能です。こちらについての具体的な手順についても、上記ガイドを参照してください。

**大学アドレスのメールを、プライベートなアドレスへ転送することをお勧めします。**

## 2.4 掲示板

かつて大学における連絡の基本は印刷した紙を貼り出す掲示板でしたが、現在は学務情報システムが主となりました。しかしながら補足的な連絡が行われる場合もありますので、場所については確認をお願いいたします。1年次の授業のほとんどを占める教養教育については2号館1階に設置されています。学部専門教育に関しては冊子「学生生活の手引き」 p.2～5 のキャンパスマップより設置場所を参照してください。

大学からの連絡手段について理解をし、重要な連絡を見落とすといったことがないようにしてください。またこれらの手段については卒業までの間に変更されることも考えられますので、そのようなアナウンスも見落とさないように留意してください。

### 3. マイクロソフト Office 365 Education について

名古屋市立大学では、マイクロソフト社の Office 365 Education A3 というサービスを契約しています。さまざまなアプリが利用可能となっており、Outlook (電子メール)、OneDrive (クラウドストレージ)、Teams, Stream, Web アプリ版 Office などが利用できます。また本年度より、Office デスクトップアプリを学生が所有する PC へインストールして利用することもできるようになりました。

#### 3.1 Office 365 Education (名古屋市立大学) へのサインイン

パソコンの Web ブラウザを使用して下記へアクセスしてください。

※ **必ずパソコン**を使用してください。スマートフォンでは以下の説明の通りにはなりません。

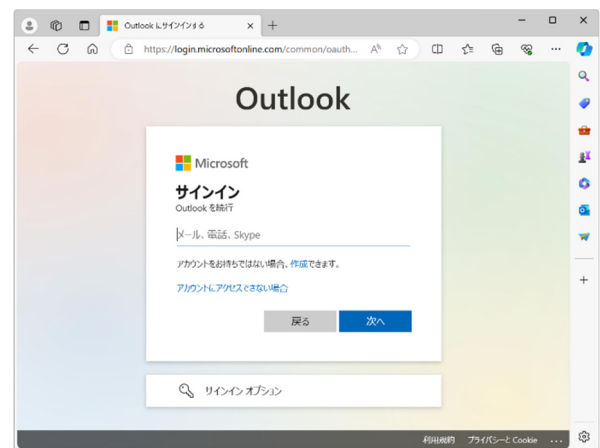
<https://outlook.office365.com/ed.nagoya-cu.ac.jp/>



もしくは、名古屋市立大学 Web サイト

- [ 訪問者別：在学生・保護者の方 ]
- [ 履修・授業について知りたい：  
修学に必要な情報環境について ]
- [ 各システムへのリンク：Office 365 メール ]

アカウント：c 学籍番号@ed.nagoya-cu.ac.jp  
パスワード：アカウント通知書に記載



[ サインインの状態を維持しますか? ] という  
問については、自分だけが使うパソコンであれば [ はい ] を選択して構いません。

#### 3.2 サインイン直後のアプリ：Outlook

サインイン直後は、電子メール送受信アプリである Outlook が起動します。電子メール送受信についての詳細は別ガイド [ 電子メールの始め方 ] を参照してください。

アプリ起動ツール

名古屋大学  
サインアウト

**c999991**  
c999991@ed.nagoya-cu.a...  
[アカウントを表示](#)  
[他のメールボックスを開く](#)

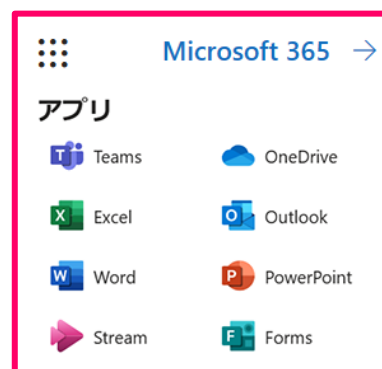
別のアカウントでサインインする

名市大アカウントによるサインインであることを確認してください。

違う場合には、  
[ 別のアカウントでサインインする ]  
を選択、サインインし直してください。

### 3.3 アプリの切り替え

Web ブラウザの画面左上にある [ アプリ起動ツール ] ボタンから使用するアプリを切り替えることができます。以下に、本学で使用することの多いアプリについて簡単に紹介します。



#### OneDrive (クラウドストレージ)

学内外どこからでもアクセス可能で、使用可能容量は 1TB (テラバイト) です。Windows, macOS とともに OS のファイルシステムに組み込んで利用することも可能です。スマートフォン、タブレット用アプリもあるので、必要に応じてインストールしてください。

#### Teams (授業支援アプリ)

教材ファイルの提供、課題提出など、学務情報システムではなく Teams を使用する授業があります。Web アプリでの利用も可能ですが、Windows, macOS とともにデスクトップアプリのインストールをお勧めします。パソコン購入時に利用可能になっている Teams は、個人向けのものとなっていることがあります。本学の授業で使用することはできませんので、別途 [ 職場 / 学校向け ] Teams アプリをダウンロード、インストールしてください。スマートフォン、タブレット用アプリもあります。

授業「NCU ラーニング・コンパス」で使用します。すぐに動作確認をしてください。

#### Stream (ビデオ管理サービス)

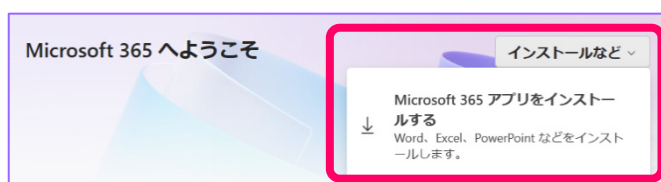
ビデオを視聴するプラットフォームです。オンデマンド型の遠隔授業では Stream を使用してビデオを配信します。スマートフォン、タブレット専用アプリもあります。

#### Word, Excel, PowerPoint

これらは Web アプリ版 Office と呼ばれ、パソコンにインストールして使用する Office (デスクトップアプリと呼びます) とは異なるものです。機能上の違いや制約があるので使用には注意してください。

#### Microsoft 365

このリンク先ページから、Office デスクトップアプリをダウンロードすることができます。購入した PC に Office が付いていない場合に利用してください。インストール後、教育システムの



のアカウント、パスワードを使用してライセンス認証を行う必要があります。具体的な手順は、

名古屋市立大学 Web サイト

- [ 訪問者別：在学生・保護者の方 ]
- [ 履修・授業について知りたい：修学に必要な情報環境について ]
- [ 総合情報センターによる案内ページ：Office 365 利用案内 ]
- [ Microsoft 365 Apps (Office デスクトップアプリ) ]

を参照してください。

授業「情報リテラシー」では、Office デスクトップアプリの使用を前提としています。

以上。